

## 泊発電所3号炉 前回審査資料に対する記載適正化箇所リスト

## 有効性評価 7.2.4 水素燃焼

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
1	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	7.2.4-1	以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧) 継続的に発生する水素を処理し, (新) <u>原子炉格納容器内水素処理装置によって継続的に発生する水素を処理し,</u>	
2	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	1	同上	
3	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	7.2.4-1	以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧) また, 熔融炉心・コンクリート相互作用によるコンクリート侵食及びこれに伴う非凝縮性ガスの発生を抑制するため, 原子炉下部キャビティへ注水し原子炉下部キャビティに落下した熔融炉心を冷却することにより, (新) また, 熔融炉心・コンクリート相互作用によるコンクリート侵食及びこれに伴う非凝縮性ガスの発生を抑制するため, <u>代替格納容器スプレイポンプによって原子炉下部キャビティへ注水し原子炉下部キャビティに落下した熔融炉心を冷却することにより,</u>	
4	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	2	同上	
5	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	7.2.4-5, 31	以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧) <u>安全注入動作を伴う</u> (新) <u>非常用炉心冷却設備作動信号の発信を伴う</u>	
6	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	7, 46	同上	
7	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	7.2.4-26, 27	以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧) ディーゼル発電機燃料油貯油槽にて約540kLの軽油を保有しており, これらの使用が可能であることから, ディーゼル発電機による電源供給, 緊急時対策所への電源供給及び可搬型大型送水ポンプ車による補助給水ピットへの蒸気発生器注水用の海水補給について, 7日間の継続が可能である(合計使用量約534.5kL)。 (新) ディーゼル発電機燃料油貯油槽にて約540kLの軽油を保有しており, これらの使用が可能であることから, ディーゼル発電機による電源供給及び緊急時対策所への電源供給について, 7日間の継続が可能である(合計使用量約534.5kL)。	
8	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	40	同上	
9	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	7.2.4-32	表中のh. 項及びk. 項は有効性評価上考慮するためグレーハッチングを取りました。	
10	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	47	同上	

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
11	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	7.2.4-33	常設設備欄の以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧) B-充てんポンプ(自己冷却) (新) B-充てんポンプ	
12	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	49	同上	
13	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	7.2.4-38	概略系統図中の「原子炉補機冷却水サージタンク加圧用可搬型窒素ガスポンプ」の記載位置を適正化しました。	
14	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	54	同上	
15	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	7.2.4-39	フロー図を以下の通り修正しました。 ・可搬型格納容器内及びアナユラス水素濃度計は、有効性評価上考慮するため、該当箇所を破線から実線としました。 ・「回復」の表現を適正化しました。	
16	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	55	同上	
17	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	7.2.4-40	タイムチャートを以下の通り修正しました。 ・可搬型格納容器内及びアナユラス水素濃度計は、有効性評価上考慮するため、グレーハッチングを取りました。	
18	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	56	同上	
19	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	7.2.4-45	フロー図を以下の通り修正しました。 ・可搬型格納容器内及びアナユラス水素濃度計は、有効性評価上考慮するため、該当箇所を破線から実線としました。	
20	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	60	同上	
21	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	7.2.4-47	第7.2.4.11図の13vol%の記載が切れていたことから修正しました。	
22	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	62	同上	
23	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	添7.2.4.1-1	以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧) 「格納容器過圧破損及び溶融炉心・コンクリート相互作用」 (新) 「格納容器過圧破損」	
24	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	添7.2.4.3-1	以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧) GOthicでは、原子炉格納容器内部を内部構造に合わせて多数の区画に分割し (新) GOthicでは、原子炉格納容器内部を泊3号炉内部構造に合わせて多数の区画に分割し	
25	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	添7.2.4.3-1	以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧) 水素濃度分布評価においては (新) 泊3号炉水素濃度分布評価においては	

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
26	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	添7.2.4.3-18	図5原子炉下部キャビティ水面からの距離を追加しました。	
27	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	添7.2.4.3-17	同上	
28	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	添7.2.4.3-19	以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧) andDeflagration-to-Detonation /AnOverview (新) and_Deflagration-to-Detonation/An_Overview	
29	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	添7.2.4.3-17	同上	
30	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	添7.2.4.11-3,6	図1のベースマツト侵食量に壁面を追加するとともに、本文中も床面と壁面で分けて記載しました。	
31	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	添7.2.4.11-2,4	同上	
32	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.4 水素燃焼 (SAE724-9 r.6.0)	添7.2.4.12-1	以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧) (泊と同じ資料構成のプラントあり?) (新) (川内と同様)	
33	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	7.2.4.5-18, 19	以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧) 重大事故環境下 (新) SA環境下	
34	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	7.2.4.8-6	比較表との整合性を図るため、下記の文章を追加しました (新) なお、GOTHICは、NUPEC報告書において成層化の生じなかったM-7-1、M-4-3及び成層化の生じたM-8-1に対して検証解析を行っている。M-8-1に対する検証結果については別紙1のとおり、破断位置より上部においてヘリウムは高い濃度で均一になっており、成層化の傾向を模擬できている。	
35	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.4 水素燃焼 (SAE724 r.6.0)	7.2.4.9-4	(旧) 発生した水素の燃焼によるCV内の圧力上昇を算出した結果、最高使用圧力の2倍以下となることを確認した (新) 発生した水素の燃焼による原子炉格納容器内の圧力上昇を算出した結果、最高使用圧力の2倍以下となった	